

# Patent Abstracts of Japan

**YUBLICATION NUMBER** 

08022174

**'UBLICATION DATE** 

23-01-96

**PPLICATION DATE** 

07-07-94

**IPPLICATION NUMBER** 

06156276

**\PPLICANT:** BROTHER IND LTD;

**NVENTOR: SAKAI TOSHIO;** 

NT.CL.

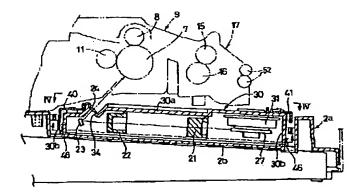
: G03G 15/04 B41J 2/44 G02B 26/10

G03B 27/32

TTLE

SCANNING OPTICAL DEVICE FOR

IMAGE FORMING DEVICE



ABSTRACT: PURPOSE: To prevent the infiltrating of toner in a housing case in a scanner unit for exposing a photoreceptor drum and forming an electrostatic latent image and simultaneously to facilitate the attaching work of the housing case.

> CONSTITUTION: The components of a scanning optical device such as a rotary polygon mirror 27 for deflecting light beams an  $\theta$  lens 21, a cylindrical lens 22 are attached to a top plate 30a in the housing case 30 of a bottom surface opened box type and it is fixed by tie-bars 40 and 41 in such a manner that the bottom edge of the circumferential sidewall 30b of the housing case 30 is confronted with the top surface of the plate part, 2b of a main frame 2a in an image forming device and a seal material 46 is interposed between the bottom edge of the peripheral sidewall 30b and the top surface of the plate part 2b.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

Best Available Copy

# (19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平8-22174

(43)公開日 平成8年(1996)1月23日

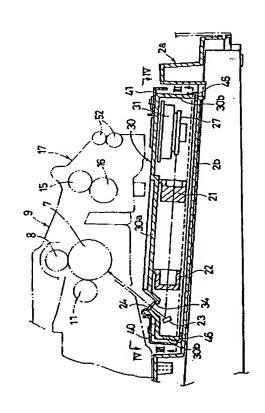
(51) Int.Cl. <sup>6</sup>	識別記号	FΙ	技術表示箇所
G 0 3 G 15/04	1 1 1		
B 4 1 J 2/44			
G 0 2 B 26/10	F		
G 0 3 B 27/32			
		B41J	3/ 00 D
	,	審査請求	未請求 請求項の数1 OL (全 6 頁)
(21)出願番号	<b>特願平6-156276</b>	(71)出願人	000005267
			ブラザー工業株式会社
(22)出願日	平成6年(1994)7月7日		愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15番1号
		(72)発明者	坂井 俊夫
			名古屋市瑞穂区苗代町15番1号 ブラザー
			工業株式会社内
		(74)代理人	弁理士 石井 暁夫 (外2名)
		1	

# (54)【発明の名称】 画像形成装置における走査光学装置

# (57)【要約】

【目的】 感光体ドラム7を露光させて静電潜像を形成 するためのスキャナユニット18におけるハウジングケ ース30の内にトナーが侵入しないようにすると共にハ ウジングケース30の取付け作業を容易にする。

【構成】 下面解放箱型のハウジングケース30内の天 板30 aに、光線を偏向させるための回転多面鏡27、 f θ レンズ 2 1、シリンドリカルレンズ 2 2 等の走査光 学装置の構成部品を装着し、ハウジングケース30を、 その周囲側壁30bの下端縁が画像形成装置におけるメ インフレーム2aの平板部2b上面と対向させ、且つ、 周囲側壁30bの下端縁と平板部2b上面との間にシー ル材46を介挿し、タイパー40,41にて固定する。



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 画像形成装置における無端移動する感光体に静電潜像を形成すべく前記感光体に対して下方より光を走査する走査光学装置において、下面解放箱型のハウジングケース内の天板に、少なくとも光線を偏向させるための偏向器と、前記光線を前記感光体に集光するための光学系とを装着し、該ハウジングケースを、その周囲側壁の下端縁を画像形成装置におけるメインフレームの平板部上面と対向させ、且つ、前記周囲側壁の下端縁と前記平板部上面との間にシール材を介挿して固定した 10 ことを特徴とする画像形成装置における走査光学装置。

## 【発明の詳細な説明】

## [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、レーザブリンタ、複写機、ファクシミリ装置等の静電写真式等の画像形成装置に関し、より詳しくは、感光体ドラム等の感光体に静電潜像を形成するための走査光学装置の構造に関するものである。

## [0002]

【従来の技術】従来から、この種の走査光学装置は、特開平4-175719号公報に開示されているように、上面解放箱型のハウジングケース内に、その底面に取付けられたモータにて回転する偏向器としての平面視六角形状等の回転多面鏡と、走査光学系としてのfθレンズと細長いシリンドリカルレンズ等のレンズ群が固定されて設けられ、光源としての半導体レーザ素子とコリメートレンズからなるレーザユニットが、ハウジングケースの一側壁面に取付けられたものが知られている。

【0003】そして、レーザユニットから発射された光ビームは画像データに応じて変調されて回転多面鏡に照 30射され、ここで反射された光ビームは f θレンズ等のレンズ群を介して回転する感光体ドラムの表面に集光(結像)するように構成されている。一定回転数にて回転する感光体ドラムの表面は、コロナ放電器等の帯電器により予め一様に帯電されており、前記光ビームの照射による露光にて、感光体ドラムの表面電位が画像データに応じた電位バターンとして形成されて、いわゆる静電潜像が形成される。この静電潜像に現像装置にて所定の極性に帯電されたトナーを付着させ、顕在化したトナー像を転写位置に持ち来たし、ここで用紙等の被記録媒体表面 40に転写したトナー像を後の定着装置にて圧力や熱にて画像を定着させるものである。

【0004】ところで、上記公報に開示されているハウジングケースが上向き解放状のままであると、前記トナーや他の埃等が回転多面鏡やレンズ系の表面に付着して汚され、画質悪化の原因になるから、前記ハウジングケースの上面を蓋板にて覆って密閉するようにしてる。

# [0005]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、ハウジングケース内へのトナー等の侵入を完全に防止するに

は、ハウジングケースと蓋板との合わせ面にシール材を 介挿する必要があり、しかも蓋板を多数の箇所でハウジ ングケースに対してネジ止めする必要があったから、組 立作業に手間が掛かり、製造コストが高くなるという問 題があった。

【0006】本発明は、この技術的課題を解決すべくなされたものであって、組立作業を簡単化しつつ、且つ製造コストを低減できる画像形成装置における走査光学装置を提供することを目的とするものである。

## 0 [0007]

【課題を解決するための手段】前記目的を達成するため、本発明の画像形成装置における走査光学装置は、画像形成装置における無端移動する感光体に静電潜像を形成すべく前記感光体に対して下方より光を走査する走査光学装置であって、下面解放箱型のハウジングケース内の天板に、少なくとも光線を偏向させるための偏向器と、前記光線を前記感光体に集光するための光学系とを装着し、該ハウジングケースを、その周囲側壁の下端縁を画像形成装置におけるメインフレームの平板部上面と対向させ、且つ、前記周囲側壁の下端縁と前記平板部上面との間にシール材を介挿して固定したものである。

#### [0008]

【実施例】次に、本発明を具体化した実施例について説明する。図1は画像形成装置としてのレーザビーム式プリンタ1の概略側断面図、図2は走査光学装置の側断面図である。本実施例のプリンタ1における本体ケース2の一側上側に給紙部としての給紙カセット3を着脱自在に装着し、給紙ローラ4と分離パッド5とにより、給紙カセット3内に積層された被記録媒体としての用紙Pが一枚ずつに分離されて給送ローラ対6を介して画像形成ユニット9に送られる。

【0009】画像形成ユニット9は、感光体としての回転する感光体ドラム7と転写手段としての転写ローラ8と、前記給紙カセット3側に近い位置のトナーカートリッジ10や現像ローラ11等からなる現像装置ユニット12と、感光体ドラム7下面側の帯電装置13、クリーニング装置14等を1つのキットとしてケース内に収納して単一ユニットを構成している。

【0010】画像形成ユニット9の排出側には、加熱ローラ16と押圧ローラ15とからなる定着装置17が配置されている。画像形成ユニット9の下方には、前記感光体ドラム7の下面に向かってレーザ光を走査するための走査光学装置としてのスキャナユニット18が、その下向き解放状のハウジングケース30の天板30aを上側にして本体ケース2におけるメインフレーム2aの平板部2bの上面に着脱自在に装着されている。

【0011】そして、帯電装置13にて予め帯電させた 感光体ドラム7の表面に、図示しないホストコンピュー 夕等の外部機器から伝送された画像データに応じて、後 50 述するスキャナユニット18から出射されたレーザ光を

:IT- - ID 4000001744 I

照射して、感光体ドラム7の表面に静電潜像を形成し、 次いで、現像ローラ11を回転して帯電させた粉体状の トナーの供給により前記潜像を可視像化するという現像 を実行した後、この感光体ドラム7と転写ローラ8との 間の転写部位に供給された用紙Pに前記トナー像を転写 し、次に、定着装置17における加熱ローラ16と押圧 ローラ15との間を通過して、前記転写されたトナー像 に熱及び圧力を付加して用紙Pにトナー像を定着させ る。その後、排紙ローラ対52を介して排紙トレイ53 に排紙されるものである。

【0012】次に、スキャナユニット18の構成につい て、図2~図5を参照しながら説明する。図3は図2の III-III 線矢視図であって、下向き解放箱型のハウジ ングケース30の内部を観察した下面図であり、図4は 図2のIV-IV線矢視図であって、ハウジングケース30 を下向きにして(天板30aを上にして)見た上面図で ある。

【0013】スキャナユニット18における、レーザ発 光部ユニット20、偏向器としての回転多面鏡27や、 f θレンズ21、シリンドリカルレンズ22、折り返し 鏡23、書き出し信号 (BD) 用鏡25、書き出し信号 (BD) 検出センサ26等の光学系からなる構成部品 が、下向き解放箱型のハウジングケース30内にてその 天板30aの内面(下面)に固定されて構成されてい る。なお、レーザ光の光路を確保し、且つハウジングケ ース30内へのトナーの入り込みを防止するカバーガラ ス24は前記天板30aの上面(外面)側に固定されて いる。光源としての半導体レーザとコリメートレンズ (共に図示せず)をブロック体28に内蔵したレーザ発 光部ユニット20は、感光体ドラム7から遠い側の一側 に配置されて前記天板30aの下面にねじ止め固定され ている。プロック体28の背面には印刷配線板29が取 付けられている。

【0014】前記天板30aの内面に固定された駆動モ ータ31にて略水平方向に回転する6面鏡等の回転多面 **鏡27は、この鏡面に向かって前記レーザ発光部ユニッ** ト20から入射される光ピームの光軸が感光体ドラム7 の回転軸線と略平行状になるように配置されている。前 記回転多面鏡27の鏡面にて反射された光ピームは、両 端部を各々板ばね製の取付け金具32a, 32b、33 a, 33bを介して天板30aの取付けスリット(図示 せず) に固定された f θ レンズ 2 1 及びシリンドリカル レンズ22を経て、折り返し鏡23で感光体ドラム7の 下面方向に反射される。ハウジングケース30の天板3 0 aには、前記感光体ドラム7の下面に近い部分に感光 体ドラム7の軸線と平行状に長い窓孔34が穿設されて おり、その窓孔34を覆う前記カバーガラス24を通し て、前記偏向された光ビームが感光体ドラム7の下側表 面に当該感光体ドラム7の軸線方向に沿って走査される ものである。

【0015】なお、前記 f  $\theta$  レンズ 21 は、このレンズ 21の光軸から感光体ドラム7表面の結像スポットまで の距離が、偏向器である回転多面鏡27の反射面で反射 された主光線と f  $\theta$  レンズ 2 1 の光軸とのなす偏向角  $\theta$ に比例するという特性を有するものである。折り返し鏡 23の長手方向一側端近傍には、同じく板ばね(図示せ ず)にて固定されたBD(Beam Detector)ミラー25が 配置されており、前記レーザ発光部ユニット20から発 射された光ビームのうちの感光体ドラム7の水平方向へ 10 の書き出し位置を検出するための書き出し位置信号 (B D信号) を、前記回転多面鏡2.7、fθレンズ2.1、シ リンドリカルレンズ22、BDミラー25、スリット体 35、集光レンズ36の経路を経てBD検出センサ26 に入力されるようにするものである。なお、BD検出セ ンサ26に入力された信号を処理してレーザ発光部ユニ ット20を駆動するためのレーザ駆動基板(印刷配線 板) 37は天板30aの内面から下向きに突出するリブ

【0016】そして、この走査光学装置としてのスキャ ナユニット18をプリンタ1に対して組み立てるには、 予め前後一対のタイパー40,41をハウジングケース 30の天板30aの上面(外面)にねじ42,43,4 4,45にて仮止めし、このハウジングケース30を裏 返して、その天板30 aの内面が上向くように配置して (図3参照)、この天板30aの内面に前記各構成部品 や、印刷配線板37を固定する。

の端面に当接させて、ねじ38にて固定されている。

【0017】次いで、前記一対のタイパー40,41を 所定の性能検査用治具上に設置し、レーザ発光部ユニッ ト20から発射される光ビームの強さを設定し、次い で、 f θ レンズ 2 1、シリンドリカルレンズ 2 2 等の固 定姿勢等を検査し、さらに、前記BD信号がBD検出セ ンサ26にて受光されるように、スリット体35の位置 を調節したのち接着剤にてスリット体35を固定する。

【0018】しかる後、このハウジングケース30の周 囲側壁30bの自由端縁にわたって合成樹脂製のスポン ジ材等のシール材46を置き、このハウジングケース3 0を下向きにして(天板30aを上にして)(図4及び 図5参照)、合成樹脂製の本体ケース2におけるメイン フレーム2aの段部2c等の平板部2bの上面に載置 し、前記一対のタイパー40,41の両端をメインフレ ーム2aの段部2c等の所定箇所にねじ47、48にて 固定するものである。

【0019】なお、前記メインフレーム2aの下方側に は、制御基板50,帯電装置13や転写ローラ8に高電 圧を印加するための高電圧基板51が配置されている。 このように構成すれば、走査光学装置の各構成部品であ る、レーザ発光部ユニット20、回転多面鏡27、fθ レンズ21等の光学系は全て下面解放箱型のハウジング ケース30の天板30aにより上から覆われ、しかも、 50 ハウジングケース30の周囲倒壁30bの下端縁とメイ

5

ンフレーム 2 a の平板部 2 b 上面との間にシール材 4 6 を介挿して固定したものであるから、従来のような上向き解放箱型のハウジングケースの上面に別体の蓋を装着する手間を省くことができるものでありながら、ハウジングケース 3 0 の上方から漏れ出したトナーがハウジングケース 3 0 の内部に侵入することを完全に防止でき、ハウジングケース 3 0 内の走査光学装置の各構成部品を汚すことがない。

【0020】なお、半導体レーザや各レンズ、ミラーなどの光学部品が経年に伴って位置ズレなどを起こして走 10 査光学装置としての動作に支障をきたすことがある。このような場合は、不良の光学部品のみ交換することも可能であるが、その交換時には光学部品の取付精度が要求されるため、通常は走査光学装置のユニットごと交換している。このとき、予めハウジングケース30の天板30a上面に複数の位置決め部材としてのタイパー40,41を取付けしておけば、これらのタイパー40,41をメインフレーム2aの適宜箇所に少ない数のねじにて固定するだけでハウジングケース30を取付けすることができ、取付け作業を簡単化することができるという顕 20 著な効果を奏するのである。

【0021】他の実施例として、ハウジングケース30の周囲側壁の一側外側にレーザ発光部ユニット20を固定するようにしても良いことはいうまでもない。また、本発明は、ファクシミリや複写機等の電子写真式画像形成装置における走査光学装置にも適用できることはいうまでもない。

## [0022]

【発明の作用・効果】以上に説明したように、本発明の 走査光学装置は、画像形成装置における無端移動する感 30 光体に静電潜像を形成すべく前記感光体に対して下方よ り光を走査する走査光学装置であって、下面解放箱型の ハウジングケース内の天板に、少なくとも光線を偏向さ せるための偏向器と、前記光線を前記感光体に集光する ための光学系とを装着し、該ハウジングケースを、その 周囲側壁の下端縁を画像形成装置におけるメインフレー ムの平板部上面と対向させ、且つ、前記周囲側壁の下端 縁と前記平板部上面との間にシール材を介挿して固定し たものであるから、ハウジングケースが走査光学装置の 構成部品を上から覆うケースとなり、従来の上向き解放 箱型のハウジングケースの上面に別体の蓋を装着する手 間を省くことができるものでありながら、ハウジングケ ースの上方から漏れ出したトナーがハウジングケースの 内部に侵入することを完全に防止でき、ハウジングケー ス内の走査光学装置の各構成部品を汚すことがない。

汚すことがない。 【0023】従って、本発明によれば、組立作業を簡単 【0020】なお、半導体レーザや各レンズ、ミラーな 化しつつ、且つ製造コストを低減できる画像形成装置に どの光学部品が経年に伴って位置ズレなどを起こして走 10 おける走査光学装置を提供することができるという効果 査光学装置としての動作に支障をきたすことがある。こ を奏するのである。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】レーザプリンタの概略側断面図である。

【図2】走査光学装置の側断面図である。

【図3】図2の 111-111 線矢視図である。

【図4】図2のIV-IV線矢視図である。

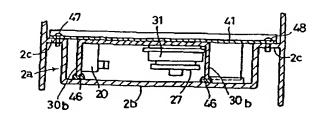
プリンタ

【図5】図4のV-V線矢視断面図である。

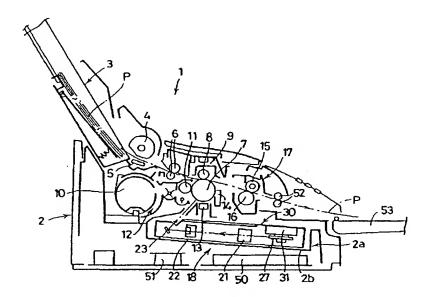
#### 【符号の説明】

9	2	本体ケース
	2 a	メインフレーム
	2 b	平板部
	7	感光体ドラム
	9	画像形成ユニット
	1 8	スキャナユニット
	2 0	レーザ発光部ユニット
	2 1	fθレンズ
	2 2	シリンドリカルレンズ
	2 3	折り返し鏡
)	2 4	カバーガラス
	2 5	書き出し信号用鏡
	2 6	BD検出センサ
	<b>27</b> .	回転多面鏡
	3 0	ハウジングケース
	30 a	天板
	30ъ	周囲側壁
	40,41	タイパー
	4 6	シール材

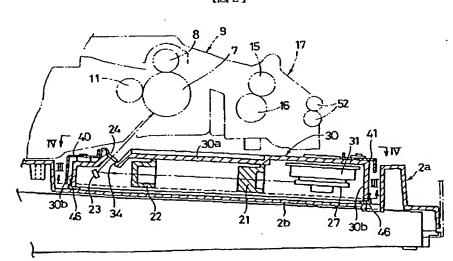
【図5】



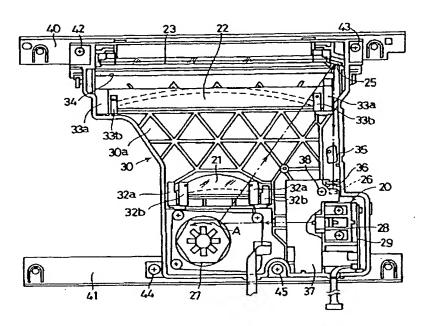
[図1]



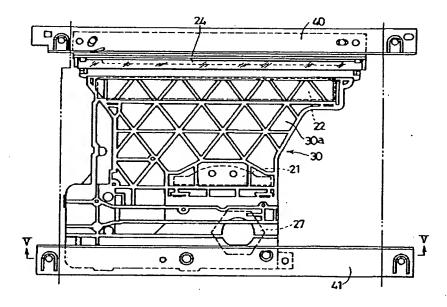
[図2]



[図3]



[図4]



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.